

## 令和6年度 紫波町ゆうごうセミナー 総括

### ○実施の背景

社会構造や就労形態の変化に伴い、子供を取り巻く環境において、地域との繋がりが希薄となっている。心豊かな子どもが育つためには学校教育だけでなく身近な地域社会の中で様々な人と関わり社会に参加する事が必要となっている。

### ○今年度取組の方向性

CSコーディネーターを中心に地域や民間団体と連携し、小学生及び中学生を対象とした講座を実施する。ゆうごうセミナーでは、紫波一中、日詰小学校を対象に体験講座を実施する。

### ○目指す成果・効果

地域で活躍する指導者を講師に迎えた多様な体験の場を提供することで、児童生徒と関わりを持つ地域の大人が増える。

### ○目標指数

地域講師・ボランティアの数 目標値 80名

### ○事業実施内容（別紙報告資料を参考）

#### ① R6 紫波一中ゆうごうセミナー報告

（地域講師・ボランティア： 21店舗・団体 計33名）

#### ② R6 日詰小ゆうごうセミナー 報告

（地域講師・ボランティア：大学生11名、地域訪問先11店舗・団体31名 計42名）

### ○実績

地域講師・ボランティアの数 実績数 75名 内訳は上記参照

### ○事業評価・分析

地域講師やボランティアの人数が目標の80人には達しなかったものの、75人という参加者数は昨年よりも増加しており、地域の大人が児童生徒と関わる機会が増加した。

昨年より講座回数を増やしたことにより、児童生徒はより多くの体験を通じて学ぶ機会を得る事ができた。これにより、様々な分野の知識や技術を身につけることができ、興味や関心の幅を広げることができた。地域の大人も、自身の専門性を活かした講座を通じて、児童生徒に対して直接的な影響を与える事が出来た。